

教育界を振り返って&大望年会

～竹内三郎さんと仮の将来を展望～

主催/上田仮説サークル・共催/上田仮説実験授業研究サロン



2018年は仮説実験授業にとっての大きな節目の年となりました。いまこそ、教育界の歴史を大きく俯瞰して学び、寝食をともにした上で、仮説実験的に考えをめぐらせ、将来を展望するときだと言えるのではないのでしょうか。

講師の竹内三郎さんは全国各地で数多くの講演を行っています。なかでも1994年に仮説社の新入社員研修の一環として「教育界早わかり」という、絶妙の講演を披露してくれています。教育界の歴史を誰よりも深く知り、板倉式発想法を編集してきた竹内さんを信州・上田にお招きし、ギリシャ時代の意味でのシンポジウム(饗宴)を開催できることは大きな喜びです。

これまで板倉聖宣さんと二人三脚で歩んできた竹内さんと共に有意義な時間を過ごしてみませんか。寒さが厳しくなる折ですが、まるで「隠れ家」のような歴史的なたたずまいの鉱泉宿のある信州・上田にて、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

記

◆講師 竹内三郎さん(近影は萌出浩さんのブログ <https://plaza.rakuten.co.jp/modashi/diary>より)

◆とき 2018年12月15日(土)13時～16日(日)13時(日程下記)

日程1124改訂版											
15日(土)											
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	受付	講演①	休憩	自己紹介	講演②	移動 風呂等		大望年会		ナイター (希望者)	
講演①「教育界を振り返って 戦前～1990年」				※飲み物代は各自							
講演②「教育界を振り返って 1991年～近年」											
16日(日)											
7	8	9	10	11	12	13	14	15			
朝食	移動	資料発表 と 質疑応答			講演③	移動・昼食 (希望者)		解散			
講演③「教育改革の展望」(竹内三郎さんと渡辺規夫さんのお話)											

◆ところ 上田中央公民館第一会議室(上田市材木町1-2-3)(上田駅よりタクシー7分・徒歩20分)

◆定員 20名

◆参加費 6000円(1日参加3000円)

◆宿泊費 8300円(1泊2食付・入湯税込み) 宿泊定員15名(上田市秋和「秋和鉱泉旅館」)

◆その他 16日午前に参加者の資料発表の時間あり。15日夜は大望年会(飲み物代は各自)

◆〆切 12月7日(金)または定員に達し次第〆切

◆申込み メールで「①氏名②☎③勤務先④発表資料の有無⑤宿泊の有無等」を下記まで。

◆連絡先 遠藤 裕 ☎090-1406-9115 [メール endo-h@cronos.ocn.ne.jp](mailto:endo-h@cronos.ocn.ne.jp)

以上